

# 「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」の取組事例

## 「西和賀町学校支援地域本部事業」(岩手県西和賀町)

### 取組事業

学校支援地域本部事業

### 活動実施場所

西和賀町立沢内小学校、沢内中学校、湯田小学校、湯田中学校

### 取組概要

#### 【読書ボランティア活動】

毎月読み聞かせの日を設け、朝自習時に各教室でボランティアによる読み聞かせを行う。  
学校図書室、町図書室の本の配架等の補助。

#### 【なべっこ遠足ボランティア活動】

ボランティアが遠足に同行し、自炊活動の補助

#### 【学校農園・田作業のボランティア活動】

学校の田畑の耕起から収穫までサポート

#### 【地域コーディネーターによる広報紙作成活動】

広報紙を作成し、子ども達の様子や学校行事の様子を全戸へ紹介。  
児童生徒による挨拶標語や情報メディアに関する標語を募集しポスターを作成。



広報紙  
「おがれよわらしっこ」



稲刈り作業の様子

### 事業成果

#### 【読書ボランティア活動】

全体の生徒が読み聞かせの時間を楽しみにしており、短時間だが集中して聞き入っている。また、学校図書室や町立図書室の配架等の補助も行われ、図書室の整備や読書推進の一助となっている。

#### 【なべっこ遠足ボランティア活動】

縦割り班による川原での自炊のため、教職員だけでは指導できない場面があるが、ボランティアの補助により、安全で充実した活動ができています。

#### 【学校農園・田作業のボランティア活動】

農家が多い本町において、農業のプロ直伝で作業をサポートしてくれるため、土作りから収穫まで安心して任せられる。

#### 【地域コーディネーターによる広報紙作成活動】

学校と地域の仲介役として子ども達の様子を紹介する広報紙の発行により、PTA以外の住民に対しても地域の子どもの様子を周知している。また、標語を作成することで、子ども達が挨拶や情報メディアに関する意識を改めて見直し、地域にも掲示することで地域全体で同じ意識を持たせることができています。

#### 【沢内地区】

| ボランティア名  | ボランティア人数      |
|----------|---------------|
| 田植え      | 12名           |
| 稲刈り      | 12名           |
| 脱穀       | 4名            |
| なべっこ遠足   | 20名           |
| 読書ボランティア | 登録数10名 毎月2～3回 |

#### 【湯田地区】

| ボランティア名  | ボランティア人数   |
|----------|------------|
| 田植え      | 10名        |
| 稗抜き(2回)  | 10名×2回     |
| 稲刈り      | 10名        |
| 読書ボランティア | 延べ31名 毎月1回 |

※書初め・スキーボランティア今後募集予定

### 課題や今後の取組

#### (課題)

- ・高齢化によるボランティア不足や活動が一部のボランティアに限られていることが懸念される。
- ・中学校への支援が依然少ない状態である。

#### (今後の取組)

- ・ボランティア数を増加させるため、活動の様子をこれまで以上に地域に周知させ、協力してもらえる体制を整える必要がある。
- ・ボランティアによる部活動の指導や地域コーディネーターによる職場体験事業所の選定等、中学校教諭のサポートをできる体制を築き、生徒達の学習支援の充実を図りたい。